

食育推進事業 八田保育園

「にっこにこじるパーティー」

2月28日(火)に八田保育園の子どもたちが、園の畑で収穫した野菜を利用し、とん汁作りに挑戦しました。「にっこにこ畑」で採れた野菜ということから、「にっこにこじる」と名付け、当日は試食会を開き、地域の皆さんを招待しました。

大勢の方々が参加してください、子どもたちも大はりきり。皆さんからの「おいしいね」「ありがとう」などの温かい声や、にこやかに食べてくださる姿に、うれしさいっぱい表情でこたえる子どもたちでした。



枝川保育園

地域ぐるみで食育体験!!

げんきつきばだけ「野菜作り」

食の大切さを分かち合ってもらおうと、園では野菜作りに取り組んでいます。園から徒歩5分の場所にある畑で、いの町青年農業研究会(4日クラブ)の方たちに、お手伝いをしていただきながら野菜作りをしています。

園児たちはトラクターでの耕運や畝立てなど普段見られない光景を見て、歓声を上げたり、水やり、収穫の体験をすることができました。

17年度は、玉ねぎ・エンドウ・スイカ・マクワ瓜・メロン・人参・さつま芋・大根・ネギ・じゃが芋を子どもたちが育て、大きな喜びや収穫を楽しみました。

自分の手で種をまき育てた野菜は、子どもたちの思い入れも格別で、収穫した野菜は園の給食に使うほか、家庭にも持ち帰りました。家庭では野菜を誇らしげに見せたり料理についての話題に花が咲き、家族そろってのコミュニケーションにも役立っています。



す。お世話になった4日クラブの皆さんともすっかり仲良しになり、一年間のお礼として昼食に招き、自分たちの育てた大根、人参、ネギを入れた豚汁を振る舞いました。また、未就園児が親子で大根の収穫も楽しみました。4日クラブの水田孝徳会長は「園の食育に貢献したい。今後園の要望にこたえる。」と言ってくれています。



複合遊具新設

天王北2丁目児童公園に、児童公園が3世代交流の場として活用され、また地域コミュニティ助成事業により、複合遊具を新設しました。コミュニティが助長されること期待されます。



◎財団法人自治総合センターの趣旨

宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、コミュニティ活動に助成を行うことにより、コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報事業を行うもの。



宝くじは 豊かさ築くチカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。